お茶の水女子大学
Ochanomizu University

グローバルリーダーシップ研究所
Institute for Global Leadership(IGL)

ニューズレター　第30号　令和6年5月
Newsletter Vol.30, May 2024

開催報告
・ 2024年度「若手研究者支援」（海外調査研究・国際学会発表）応募説明会
・「グローバル・リーダーシップ実習 Ⅰ・Ⅱ」履修説明会
徽音塾
・ お茶大女性リーダー育成塾：徽音塾2024年度の活動と開催概要
お知らせ
・ 2024年度グローバルリーダーシップ研究所関連授業（前期）
・ お茶大人材バンクをご活用ください
・ 図書館リーダーシップコーナーをご利用ください
・ Ocha Summer Program For Global Leaders 2024開催のお知らせ
・ 特任講師　挨拶

開催報告

2024年度「若手研究者支援」（海外調査研究・国際学会発表）応募説明会

グローバルリーダーシップ研究所では、国際的に活躍する女性リーダーの育成を目的として、本学の大学院博士後期課程生、みがかずば研究員、ポスドク研究者等の海外調査研究や国際学会等での発表に対し、海外渡航費の支援を行っています。2024年度の採択人数は、本プログラム全体で6名程度、補助金の上限は1件30万円と、若手研究者をこれまで以上にサポートする体制となりました。

4月11日に開催した本応募の説明会には、すでに国際学会発表が決定している学生など35名が参加しました。本応募に関する問い合わせも多く、渡航費支援のニーズの高さがうかがわれました。今後、「若手研究者支援」選考委員会が5月中旬に申請内容をもとに選考審査を行います。採択者が決定した後には採択者向け説明会を実施します。

文責：倉脇 雅子
（グローバルリーダーシップ研究所
特任アソシエイトフェロー）

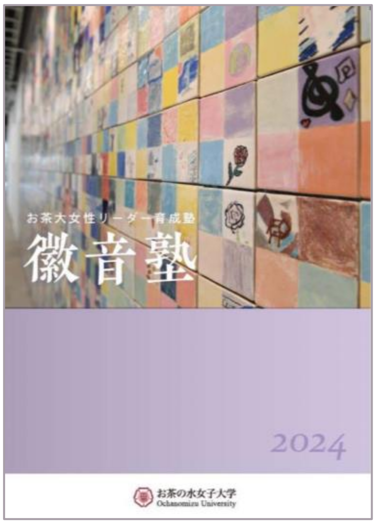
「グローバル・リーダーシップ実習 Ⅰ・Ⅱ」履修説明会

4月23日と4月25日に、後期開講科目「グローバル・リーダーシップ実習I・II」の履修説明会が開催されました。グローバル・リーダーシップ実習I・IIは、ソフトスキル向上の観点からリーダーシップを学び、ソフトスキルを用いた社会での広範な役割に対応できる基礎的なグローバルリーダーシップ養成を目的とした授業です。科目の一環として、2025年2月頃に、本学の協定校であるイタリアのパヴィア大学の女子カレッジCollegio Nuovoでリーダーシップやソフトスキルに関する海外研修を実施する予定です。

説明会では、プログラム概要、イタリア実習のスケジュールおよび奨学金制度を説明しました。また、過去履修した学生の体験談も紹介されました。2日間で、約30名の学部生が参加しました。

文責：張 潔
（グローバルリーダーシップ研究所
特任講師）

お茶大女性リーダー育成塾：徽音塾 2024年度の活動と開催概要



2024年度の徽音塾は皆様のご支援のもと10周年を迎えることができました。今年度の講座は女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座、お茶大プロフェッショナルレクチャー、ビジネス講座の17科目を開講します。5月11日（土）はオンラインによる開講式（11:00～11:40）の後、特別公演「お母さんが幸せであれば、子どもも幸せ一頑張りすぎない子育てをー」と題して小児科医・子育て科学アクシス代表、文教大学教育学部教授の成田奈緒子氏をお茶大にお迎えしてハイブリッド方式でご講演をいただきます。また、翌週からは新規講座を含む充実した講座が始まります。講座はどこからでもご参加いただけるオンラインと講師と塾生のコミュニケーションがとれる対面の良さを取入れており、I講座からの受講も可能です。より多くの塾生の皆様をお迎えして、「一歩前へ」歩み出す学びの場となるよう、事務局一同、精励してまいります。

文責：倉脇 雅子
（グローバルリーダーシップ研究所 特任アソシエイトフェロー）

2024年度 開催概要

時間：13:30～16:40（すべて土曜日）
形式：Zoomを使うオンライン講座
※ PCでの受講を推奨します
※ 1科目から受講いただけます
※ 各科目ともに開講週の月曜日が申込締切です
※ 最新情報はWebサイト、Xをご覧下さい

Webサイト　X

講座区分　E：女性のエンパワーメントとリーダーシップ講座　P：お茶大プロフェッショナルレクチャー　B：ビジネス講座

	講座番号	日付	講義タイトル	担当者
1	E01	5/11	お母さんが幸せであれば、子どもも幸せ－頑張りすぎない子育てを－　＊ハイブリッド（対面・オンライン）	成田奈緒子
2	E02	5/18	自分らしい働き方とリーダー像とは―仕事もプライベートも楽しむために―	木村恵子
3	E03	5/25	変化する時代に、私らしいしなやかなキャリアを	島津めぐみ
4	E04	6/1	しなやかなリーダーシップを考える　～DXとWXをキーワードに～	境麻千子
5	E05	6/29	人が育つ「場」	高島まな
6	P01	7/6	ようこそ植物二次代謝ワールドへ	加藤美砂子
7	P02	7/13	生物の”多様性”から考える理想の未来像　＊ハイブリッド（対面・オンライン）	嶌田智
8	E06	7/20	幸せなキャリア形成に向けて意識したいこと	中川晴美
9	P03	7/27	J. S. バッハの『2声のためのインヴェンション』を分析する☆！	浅井佑太
10	P04	8/3	結婚・子育ての「これまで」と「これから」	西村純子
11	B01	9/21, 28	起業・新規事業開発に効く！　イノベーション創出の知識と視点	鹿住倫世
12	P05	10/5	「空間」を媒介に、現代社会や都市のアップデートを考える	藤山真美子
13	B02	10/19, 26	強みを活かしたキャリアデザインとリーダーシップ	重次泰子
14	B03	11/9, 16	いちばんやさしい脱炭素社会　～カーボンニュートラルの最前線～	松田有希
15	B04	11/30, 12/7	マーケティング入門　＊ハイブリッド（対面・オンライン）	神原理
16	B05	12/14, 21	働く女性のための会計学「会計基礎力を身に付ける－取引記録の仕組みと企業活動の成績表－」	櫻井康弘
17	B06	2/15, 22	働くあなたを守る、知っておきたい労働法	内藤忍

2024年度グローバルリーダーシップ研究所関連授業（前期）

グローバルリーダーシップ研究所（IGL）では、2024年度前期に以下の授業を開講しています。後期の授業については次号のNewsletterに掲載いたします。

授業名	開講時期	内容
お茶の水女子大学論 [24A0019]（学部） [CDP：キャリアデザインプログラム基幹科目]	水曜 9・10限	お茶大の歴史を学び、お茶大の今を知り、自らの未来を描くための授業です。以下の要素から成り立ちます。 ・お茶大の歴史、お茶大生の特徴、学内のインターンシッププログラムの紹介 ・学長講演 ・特別講演 ・お茶大卒業生のロールモデル講演 ・企業や起業の基礎に関する講義
キャリア開発特論（基礎編） [24S2006]（大学院） 総合コース[24A0034]（学部）	5/18, 6/1,15,29, 7/20	アクセンチュア株式会社協力のもと、本学卒業生を含む同社社員による講義や、社員と学生とのグループワークを通して、仕事、キャリア、グローバル人材とは何かについて学び考え、自らのキャリアプランを考えることを目的としています。

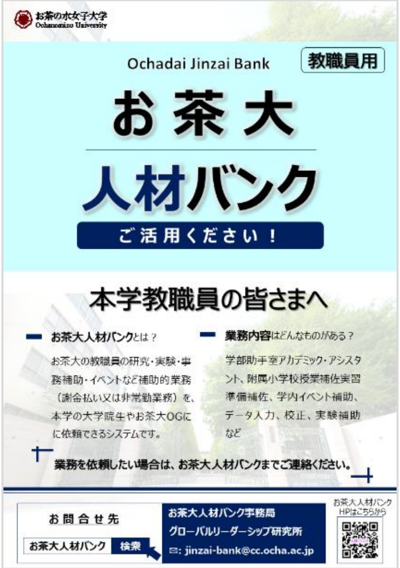
お茶大人材バンクをご活用ください

「お茶大人材バンク」とは、お茶の水女子大学の教職員が求める補助的業務（研究・実験・事務補助・イベント等、謝金支払い又は非常勤職）を、本学の大学院生（博士前・後期課程在学生）・卒業生・修了生の皆様へ紹介するシステムです。

2024年度に入り、あらたに15名以上の登録者が増えました。

人材を求めている方、学内で働きたいと思っている方はぜひご活用ください。ご依頼、ご登録お待ちしております。

【問合せ先】お茶大人材バンク事務局
（グローバルリーダーシップ研究所）
E-mail：jinzai-bank@cc.ocha.ac.jp



図書館リーダーシップコーナーをご利用ください

IGLでは毎年新しい図書を購入し、学生、教職員の皆様にご活用いただいております。2023年度は研究所の教員から推薦されたものでリーダーシップに関する図書15冊が入りました。大学附属図書館2階の「リーダーシップ関連」の書棚に並べてあります。OPACからも検索できますので、是非大学生活にお役立てください。

2023年度
購入図書の一部

大学附属図書館 2F ➢
リーダーシップ関連書棚

Ocha Summer Program For Global Leaders 2024開催のお知らせ

2024年度は、7月18日～8月2日（一部7月1日からオンライン）に本学キャンパスで開催します。海外協定校等から多様な国の留学生を受け入れ、本学学生も履修できる本プログラムでは、日本人学生と留学生が共に学び、協働する経験を提供していきます。同プログラムは日本語コースと専門コースの2つのコースから構成され、前者は留学生を対象に日本語学習初心者から1～2年の学習歴のある学生が参加できるように初心者・初中級・中級コースの三つのレベルの少人数クラスを設置しています。後者は、3つの専門コース

(1) Gender, Globalization and Diversity in Contemporary Japan

(2) Exploring Human Life and Environmental Sciences: Integrating Perspectives on Health, Society, and Technology

(3) Natural Science : Basic Questions and Applications

のフィールドスタディーを含む講義とプロジェクトワークが履修できるコースとなっています。3つの専門コースでは、各コースの専門教員がテーマに沿った授業をオムニバス形式で行います。プロジェクトワークは留学生と本学学生がグループに分かれ共同作業をしながら行われる授業です。ボランティア学生による文化交流活動も企画され、一般向けに開催される講演会も行う予定です。

文責：長塚　尚子
（URAリエゾンセンター　URA）

新特任講師　挨拶

＼よろしくお願いします！／

グローバルリーダーシップ研究所
特任講師
麻生　奈央子

本学の文教育学部で社会学を学び、卒業して新聞記者になりました。様々な出会いと経験があり、仕事が面白くて深夜まで夢中で働いていましたが、取材対象の永田町と霞が関での女性の姿は稀でした。当時を振り返ると、当時の（今も）政治とメディアは、日本のジェンダーギャップを象徴する世界であったのだろうと思います。このたび母校に着任し、グローバルリーダーシップに関する研究と教育に従事できる機会をいただきましたことに感謝の気持ちでいっぱいです。自身の研究では、ジェンダー格差を維持するステレオタイプ・偏見や、それを正当化する心理学的基盤について関心があります。学生の皆さんが卒業後に国内外で活躍する姿を思い描きながら、多くの人々の活躍と幸福に少しでもお役に立ちたいと思っています。

グローバルリーダーシップ研究所
特任講師
張　潔

4月よりグローバルリーダーシップ研究所の特任講師に着任しました張です。これまで、移民社会学を専門とし、外国人移住者のサブジェクティブ・ウェルビーイングや外国人労働者の雇用形態に関する課題を研究してきました。今後は、移民社会学の専門知識を活かし、国際的な視点からリーダーシップの探求に努めることを心から楽しみにしています。文化や価値観の多様性を尊重しつつ、学生の皆さんとともに多文化共生社会に関する課題に取り組み、新たな知見を生み出すことを目指しています。また、グローバルな視点と共に、学際的なアプローチを採用し、社会的包摂やリーダーシップの概念について深く探求してまいります。学生の皆さんと協力し合いながら、新たなアイデアや解決策を模索し、共に学び合う環境を築いていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

【発行元】国立大学法人お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所
〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1 人間文化創成科学研究科棟506室
Tel/Fax: 03（5978）5520　E-mail: info-leader@cc.ocha.ac.jp
URL: https://www.cf.ocha.ac.jp/igl/